FOR.A®
INNOVATIONS IN VIDEO
and AUDIO TECHNOLOGY

取扱説明書

CSF Series

CCTV システムフレーム
CCTV System Frame

CSF-101
CSF-103
CSF-110

6th Edition

株式会社　朋栄

使用上の注意

安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください。

[電源電圧・電源コード]

禁止	指定電圧以外の電源電圧は使用しないでください。
プラグを抜け	電源コードを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。コードが傷つく恐れがあります。コードが傷ついたまま使用すると、火災や感電の原因になります。
注意	電源コードに重いものをのせたり落としたりしてコードを傷つけないでください。コードが傷ついたまま使用すると火災や感電の原因になります。
注意	電源コードの被ふくが溶けたり、コードに傷がついたりしていないか、定期的にチェックしてください。

[設置]

必ず行う	感電を避けるためアースをとってください。
禁止	アースは絶対にガス管に接続しないでください。爆発や火災の原因となることがあります。

[使用環境・使用方法]

禁止	高温多湿の場所、塵挨の多い場所や振動のある場所に設置しないでください。使用条件以外の環境でのご使用は、動作の異常、火災や感電の原因になることがあります。
禁止	内部に水や異物を入れないでください。水や異物が入ると火災や感電の原因になることがあります。万一、異物が入った場合は、すぐ電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて内部から取り出すか、販売代理店、サービスセンターへご相談ください。
禁止	筐体の中には高圧部分があり、感電の恐れがあります。通常はカバーを外したり分解したりしないでください。
禁止	通風孔を塞がないでください。この機器を正常に動作させるために、適量の空冷が必要です。機器の前面と背面は、他の物から 5cm 以上離してください。

[運搬･移動]

 注意	運搬時などに外部から強い衝撃を与えないように注意してください。機器が故障することがあります。機器を他の場所へ移動するときは、専用の梱包材をご使用ください。

[内部の設定変更が必要なとき]

 必ず行う	電源を切ってから、設定変更の操作を行ってください。電源を入れた状態で設定が必要な場合は、サービス技術者が行ってください。
 触らない	過熱部分には触らないでください。やけどをする恐れがあります。
 注意	パネルやカバーを取り外したままで保管や使用をしないでください。内部設定終了後は必ずパネルやカバーを元に戻してご使用ください。

[異常時の処置]

 必ず行う	電源が入らない、異臭がする、異常な音が聞こえるときは、内部に異常が発生している恐れがあります。すぐに電源を切り、販売代理店、サービスセンターまでご連絡ください。

[ヒューズ交換]

 必ず行う	電源スイッチを入れても電源が入らない場合は、電源ケーブルと電源が正常であるか確認してください。それでも電源が入らない場合は、ヒューズを使用している機器ではヒューズの断線が考えられます。ヒューズ交換が必要な場合は、同じ容量の新しいヒューズと交換してください。ヒューズ交換は、必ず電源を切って行ってください。

[電池交換]

 注意	設定等の内容をメモリーで保持するため、電池でバックアップしている機器の場合は、早めに交換を行ってください。バックアップ持続期間は、取扱説明書の仕様に記載してあります。使用環境条件や充電サイクル（ただし、充電型の場合）により、電池の能力が低下して持続期間が短くなることがあります。メモリーバックアップの維持のため、早目の電池交換をお薦めします。電池交換については、販売代理店へお問い合わせください。

開梱および確認

このたびは、弊社の製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。パッケージを開くと、以下の構成表に示すものが入っています。すべての品物が揃っているか、ご確認ください。

構　成　表

CSF-101

品　　名	数 量	備　　考
CSF-101	1	
AC アダプタ	1	
取扱説明書	1	

CSF-103

品　　名	数 量	備　　考
CSF-103	1	
AC ケーブル	1	
ラック取付金具	1 式	
取扱説明書	1	

CSF-110

品　　名	数 量	備　　考
CSF-110	1	
AC ケーブル	1	
ラック取付金具	1 式	
取扱説明書	1	

オプション

品　　名	数 量	備　　考
ラツク取付金具	一式	CSF-101 用（1 台用/2 台用）
ブランクパネル		CSF-103、CSF-110 用
各種プラグインユニット		

もし、品物に損傷があった場合は、直ちに運送業者にご連絡ください。
また、品物に不足が合った場合や、品物が間違っている場合は、販売代理店にご連絡ください。

卓上用として使用：	工場出荷時に底板にゴム足が装着されていますので、そのまま卓上用として使用できます。
ラックタイプとして使用：	ラックタイプとしてご使用される場合は底面についているゴム足を取り外して、付属またはオプションのラック取付金具を取り付けてご使用ください。

目 次

1. はじめに 1
1-1. 組み合わせ例 1
1-1-1. CSF-101 + TG-100／TG-110／TG-120 1
1-1-2. CSF-101 + SVS-100 2
1-1-3. CSF-101 + SD-100 2
1-1-4. CSF-103 + SVS-100 + TG-100 + SD-100 2
1-1-5. CSF-110 + SVS-100 + TG-100 + SD-100 3
1-1-6. CSF-101 + MV-112 3
1-1-7. CSF-101 + VS-141 4
2. 各部の名称と機能 5
2-1. CSF-101 / CSF-103 5
2-2. CSF-110 6
3. プラグインユニットの取付け 9
3-1. CSF-101 の場合 9
3-2. CSF-103 の場合 11
3-3. CSF-110 の場合 13
4. 仕様および外観図 14
4-1. 仕様 14
4-2. 外観図 15
4-2-1. CSF-101 15
4-2-2. CSF-103 16
4-2-3. CSF-110 17

1. はじめに

CSF-101/CSF-103/CSF-110 CCTV システムフレームは、種々のプラグインユニットを組み込むことによって､いろいろな目的に使用できる CCTV システム用のフレームです。
プラグインユニット 1 枚を、CSF-101 に組み込むことで、独立した機能が使用できます。また、CSF-103/CSF-110 に異なったプラグインユニットを組み込むと、それぞれの特長を生かした監視システムを作ることができます。

CSF-101/CSF-103/CSF-110 に組み込むことができるプラグインユニットは､次のものがあります。以下の組み合わせ例を参照してください。

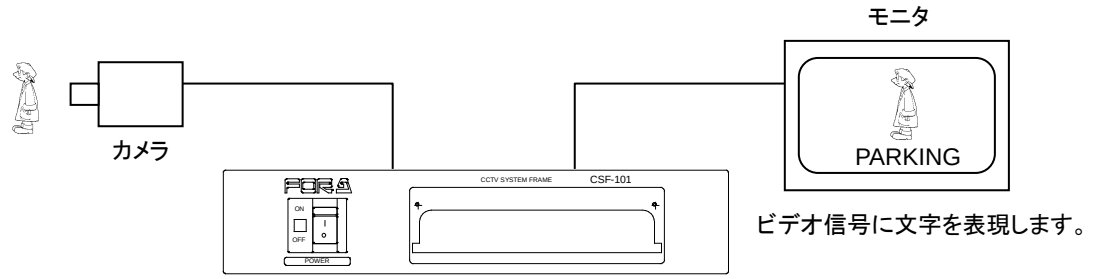
デジタルビデオセンサ	SVS-100 * SVS-110 *
ビデオタイマー	VTG-110 * VTG-150
タイトルジェネレータ	TG-100 * TG-110 * TG-120 * TG-150
スティルディテクタ	SD-100 *
マルチビューワ	MV-112 *
ビデオスイッチャ	VS-141 *
フレームメモリ	FM-110 *

*　生産中止品です。

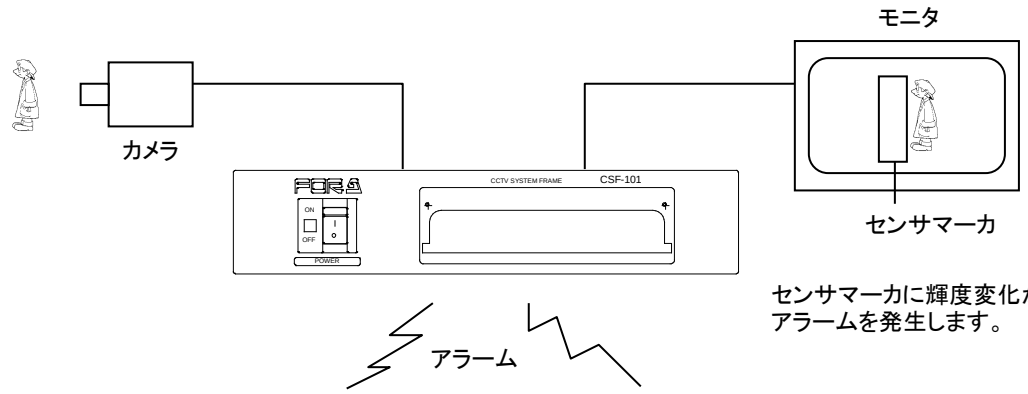
1-1. 組み合わせ例

次に組み合わせ例の一部を紹介します。CSF-101 は、1 枚のスロットを、CSF-103 は、3 枚のスロットを､CSF-110 は､10 枚のスロットを使った自由なシステム構成が可能になります。

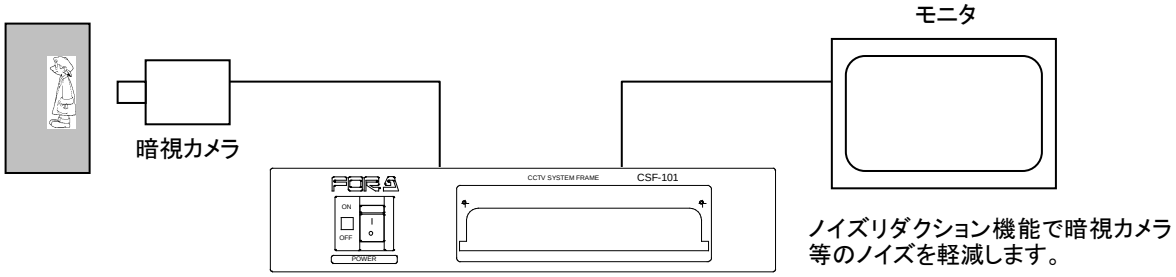
1-1-1. CSF-101 + TG-100／TG-110／TG-120



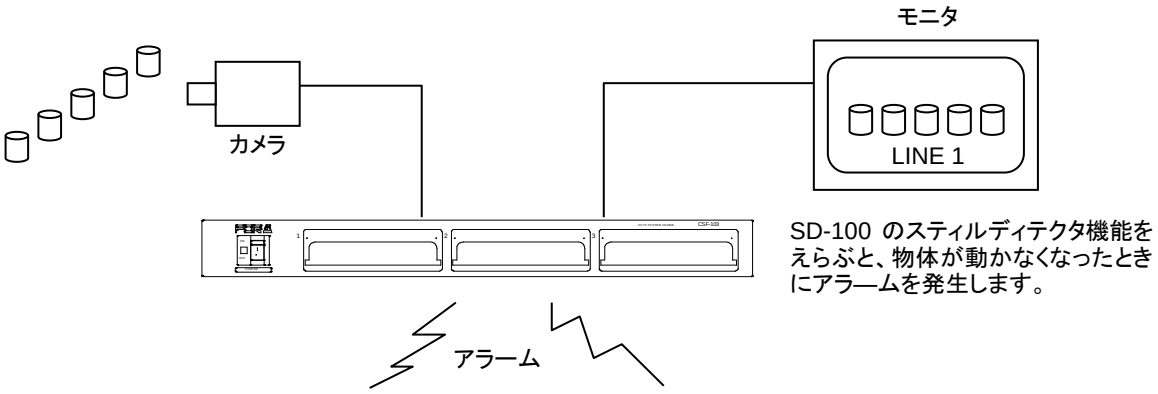
1-1-2. CSF-101 + SVS-100



1-1-3. CSF-101 + SD-100

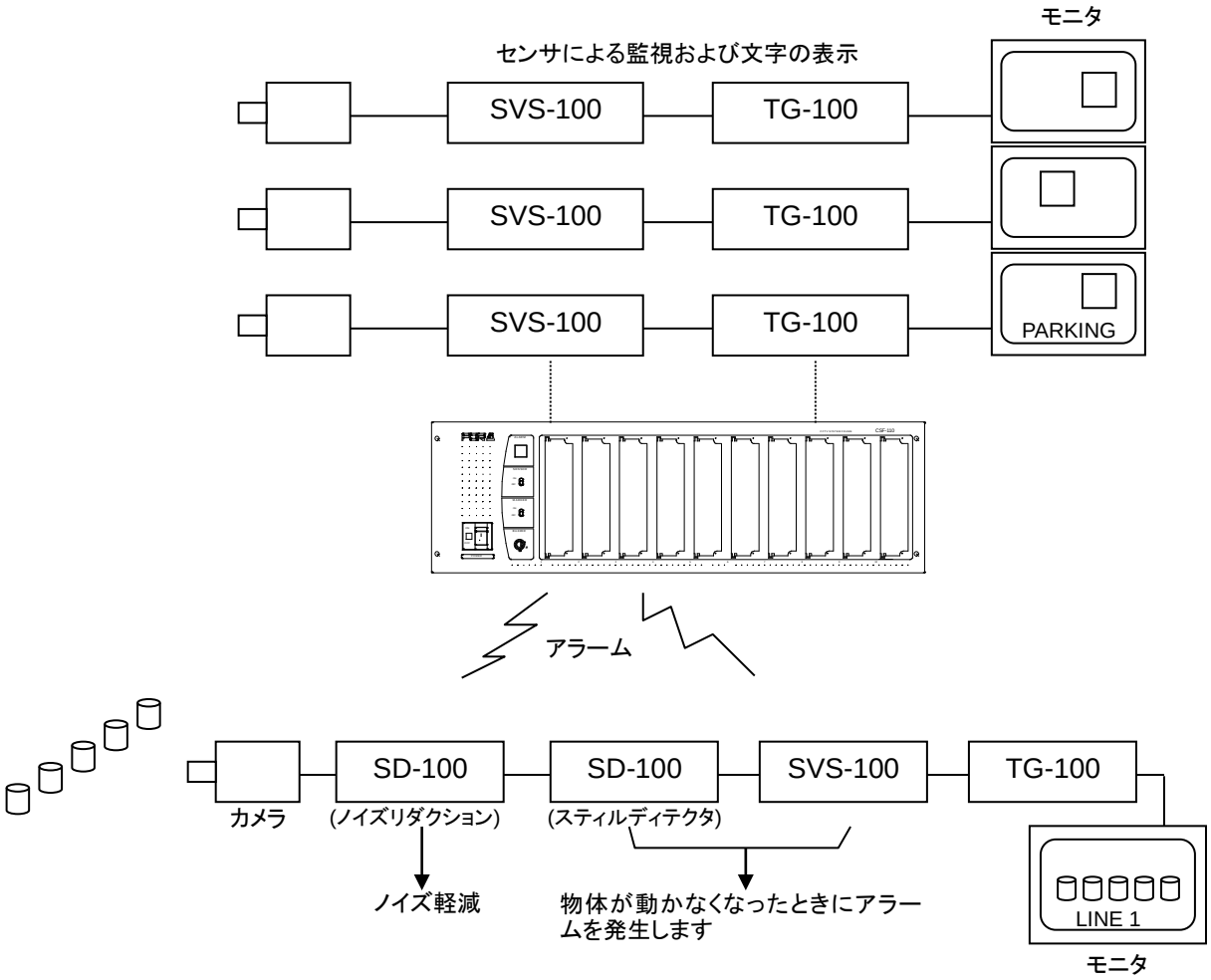


1-1-4. CSF-103 + SVS-100 + TG-100 + SD-100

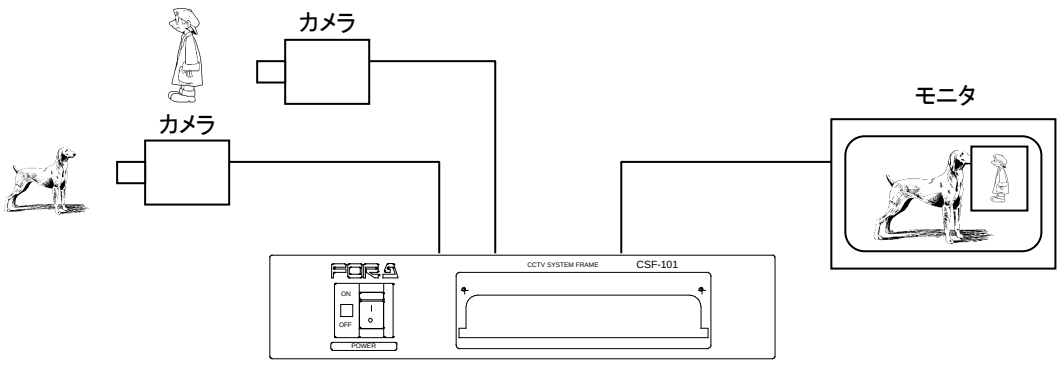


使用しないスロット用にオプションのブランクパネルがありますので、必要に応じてご利用ください。

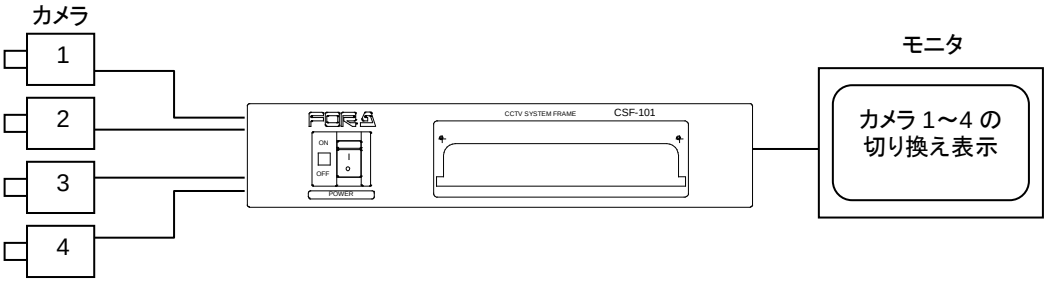
1-1-5. CSF-110 + SVS-100 + TG-100 + SD-100



1-1-6. CSF-101 + MV-112



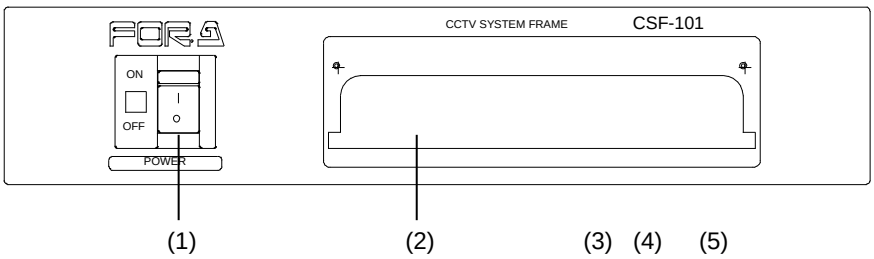
1-1-7. CSF-101 + VS-141



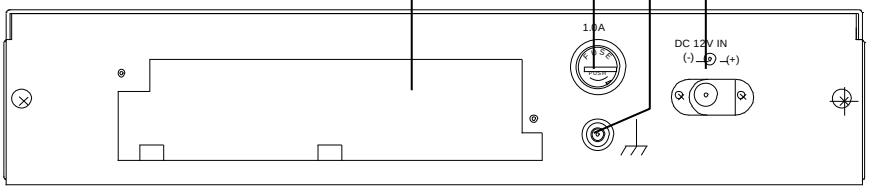
2. 各部の名称と機能

2-1. CSF-101 / CSF-103

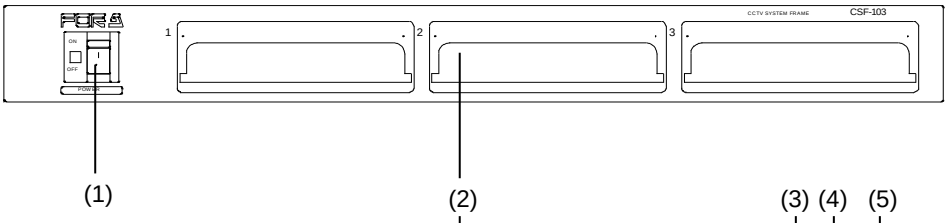
CSF-101 前面



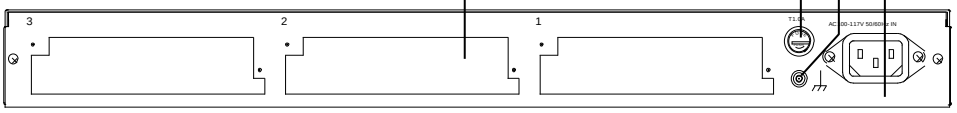
CSF-101 背面



CSF-103 前面



CSF-103 背面

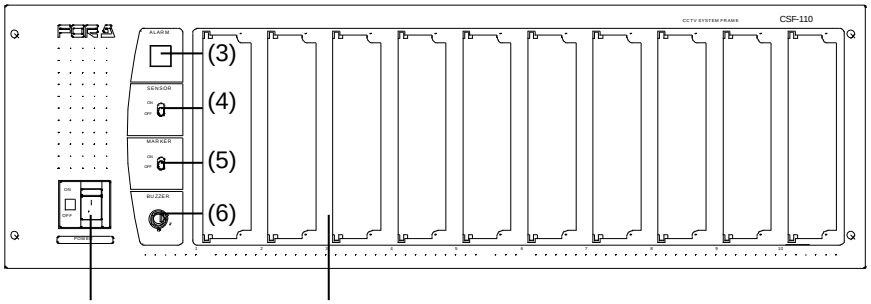


(1)	電源の ON/OFF スイッチです。ON にするとランプが点灯します。
(2)	オプションユニットの取付穴です。オプションのプラグインユニットに付属しているものを取り付けます。
(3)	ヒューズホルダーです。1.0A のヒューズを使用してください。
(4)	グランド端子です。必ずアース接地してください。
(5)	電源入力コネクタです。付属の AC ケーブルまたは、AC アダプタを使用してください。

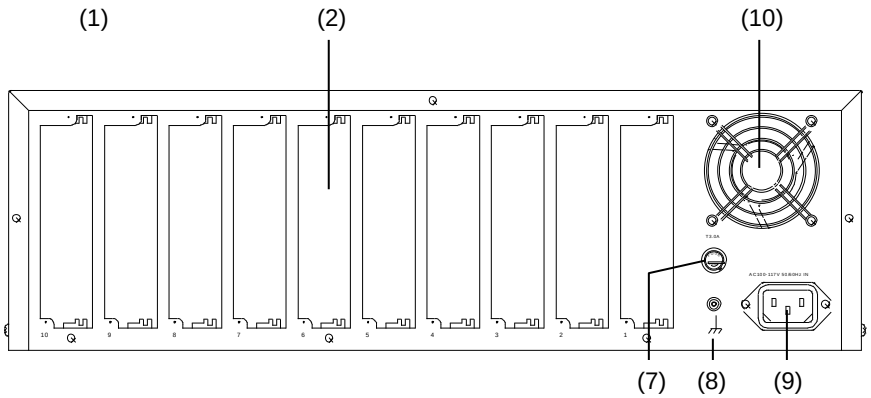
2-2. CSF-110

◆　製品シリアルナンバー3972745 以前

前面



背面



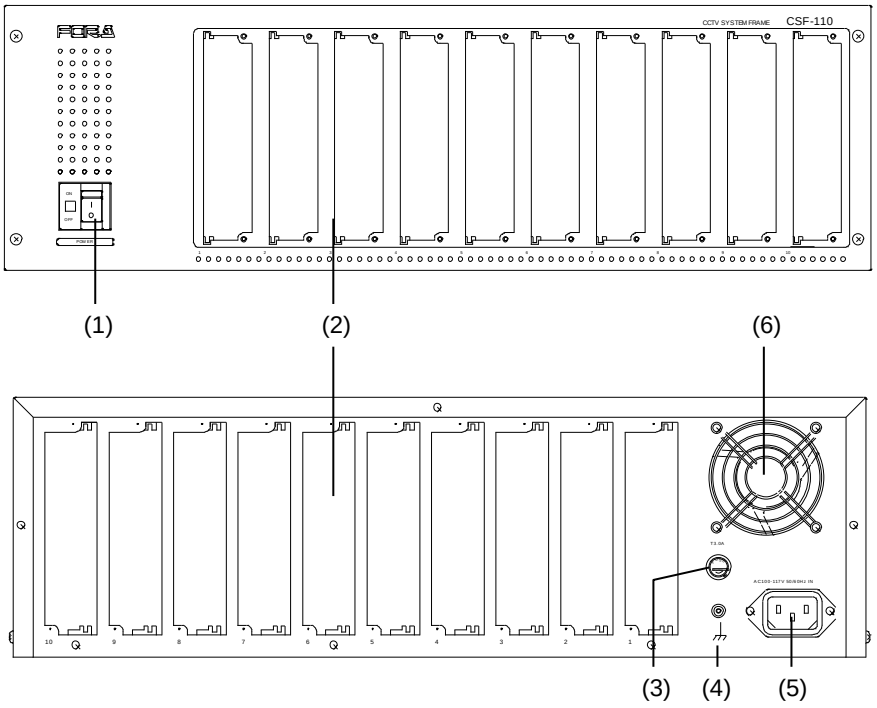
(1)	電源の ON/OFF スイッチです。ON にするとランプが点灯します。
(2)	オプションユニットの取付穴です。オプションのプラグインユニットに付属しているものを取り付けます。
(3)	SVS-100、SVS-110 組込時、アラームが発生すると点滅します。
(4)	SVS-100、SVS-110 組込時、10 チャンネルすべてのセンサ ON/OFF 連動ができます。この場合、SVS-100,SVS-110 ユニットのセンサ ON/OFF スイッチは OFF にしてください。
(5)	SVS-100、SVS-110 組込時には、10 チャンネルすべてのセンサマーカのスーパー ON/OFF 連動ができます。この場合、SVS-100 ユニット前面のスーパーON/OFF スイッチは OFF にしてください。TG-100、TG-120 組込時には、10 チャンネルすべての文字のスーパーON/OFF 連動が行えます。この場合、TG-100、TG-120 ユニット前面のスーパーON/OFF スイッチは OFF にしてください。
(6)	SVS-100 組込時にブザー音量を調整できます。この場合、SVS-100 ユニット基板上のジャンパ JP3 を「2」の位置に設定してください。（次ページ図参照）
(7)	ヒューズホルダーです。3.0A のヒューズを使用してください。
(8)	グランド端子です。必ずアース接地してください。
(9)	電源入力コネクタです。付属の AC ケーブルを使用してください。
(10)	冷却ファン通気孔をふさがないでください。

注意	連動操作・単独操作について 連動操作、単独操作の切換えは、SVS-100、SVS-110、TG-100、TG-120 各々のユニット上のデイップスイッチで行います。詳しくは、各ユニットの取扱説明書をご参照ください。（ただし､SVS-100 の 0001～0100 および､TG-100 の 0001～0020 のユニットは、常に連動操作の状態になります。）

◆　製品シリアルナンバー3972746 以降

前面

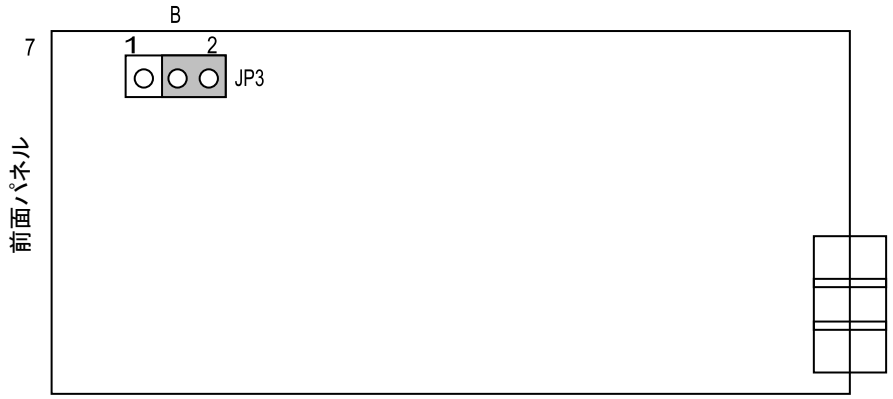
背面



(1)	電源の ON/OFF スイッチです。ON にするとランプが点灯します。
(2)	オプションユニットの取付穴です。オプションのプラグインユニットに付属しているものを取り付けます。
(3)	ヒューズホルダーです。3.0A のヒューズを使用してください。
(4)	グランド端子です。必ずアース接地してください。
(5)	電源入力コネクタです。付属の AC ケーブルを使用してください。
(6)	冷却ファン通気孔をふさがないでください。

注意	連動操作・単独操作について 連動操作、単独操作の切換えは、SVS-100、SVS-110、TG-100、TG-120 各々のユニット上のデイップスイッチで行います。詳しくは、各ユニットの取扱説明書をご参照ください。（ただし､SVS-100 の 0001～0100 および､TG-100 の 0001～0020 のユニットは、常に連動操作の状態になります。）

◆　SVS-100 ユニット ジャンパ位置



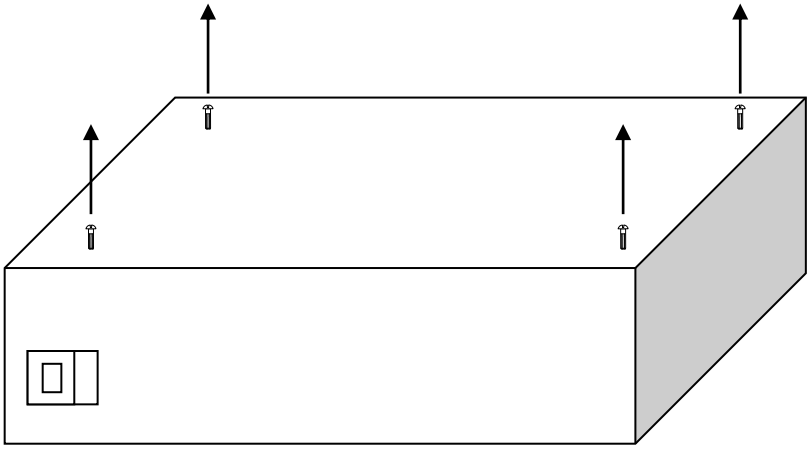
3. プラグインユニットの取付け

以下に従ってオプションのプラグインユニットを CSF-101/103/110 に取付けてください。

注意	ユニットの取付けは、CSF-101/103/110 の電源を OFF にして行ってください。

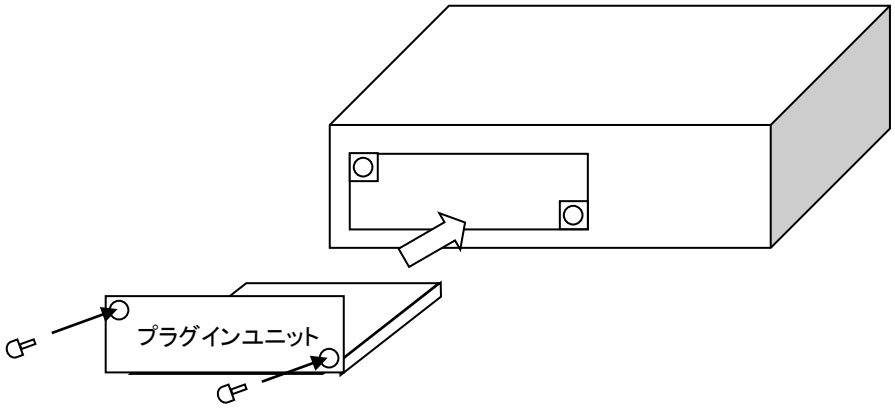
3-1. CSF-101 の場合

(1) 本体上部の 4 本ねじ（M3×L6mm）をはずし、上面パネルを取り外します。

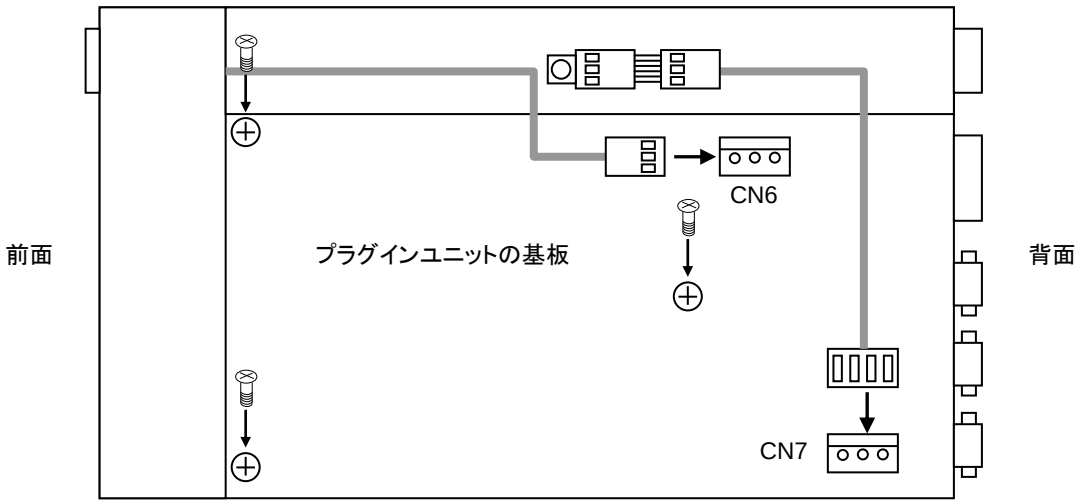


前面

(2) プラグインユニットを本体背面から挿入し、2 本のねじ(M3×L6mm)で軽く固定します。
（この段階であまり強くねじを固定しますと、基板のねじ止めが難しくなります）



(3) 本体内部で付属の 3 本のねじ(M3×L6mm)を使って基板を強く固定し、CN6 と CN7 にしっかりとコネクタを接続します。また、背面の 2 本のねじを強く固定します。

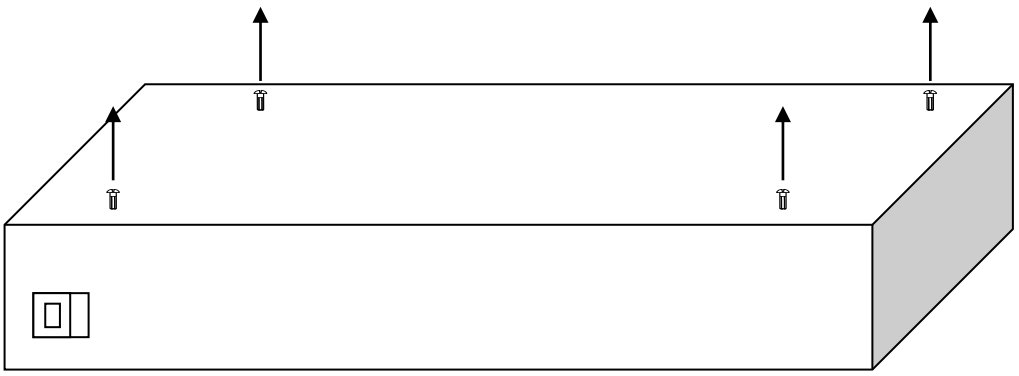


(4) 前面パネルを付属の 2 本のねじ(M2.6×L6mm)で取付け、上面パネルを取付けます。

注意 取付け終了後、電源を ON にし、電源ランプが点灯することを確認ください。

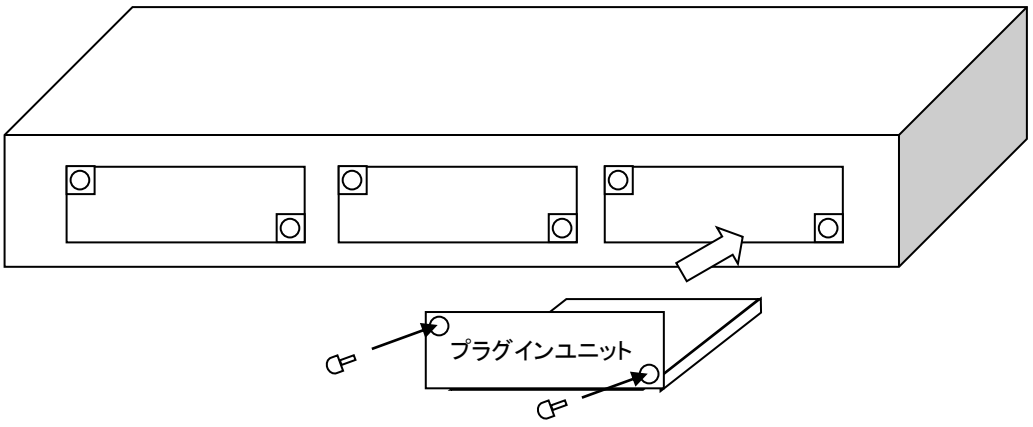
3-2. CSF-103 の場合

(1) 本体上部の 6 本のねじ(M3×L6mm)をはずし、上面パネルを取りはずします。



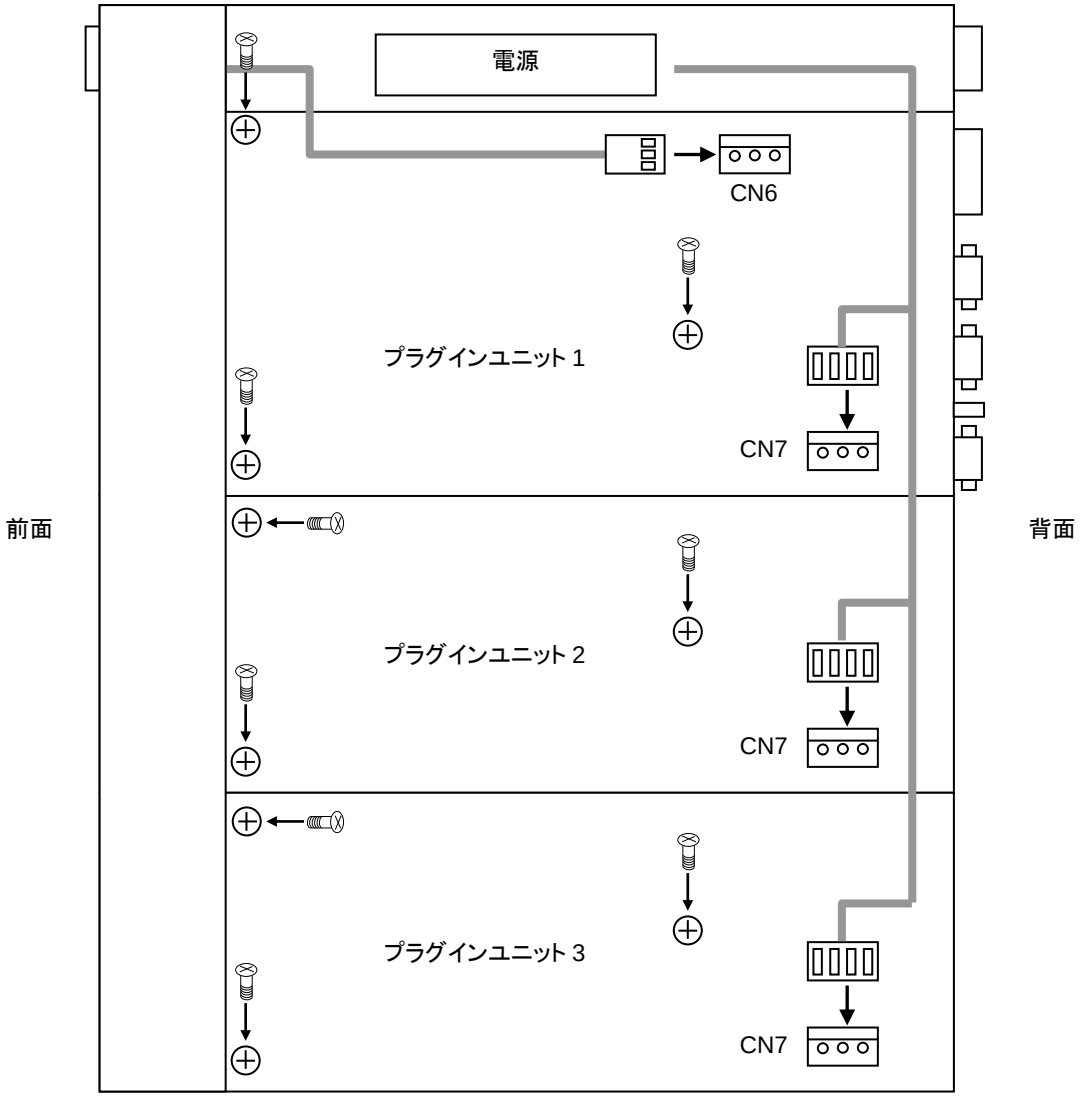
前面

(2) プラグインユニットを本体背面から挿入し、2 本のねじ(M3×L6mm)で軽く固定します。
（この段階であまり強くねじを固定しますと、基板のねじ止めが難しくなります）



(3) 本体内部で 1 ユニットにつき 3 本のねじ(M3×L6mm)を使って基板を固定し、CN6 と CN7 にしっかりとコネクタを接続します。また、背面の 2 本のねじを強く固定します。

・取り付けたユニットのすべてに CN7 の接続を行ってください。
・CN6 の接続は、電源に近いユニットに行ってください。

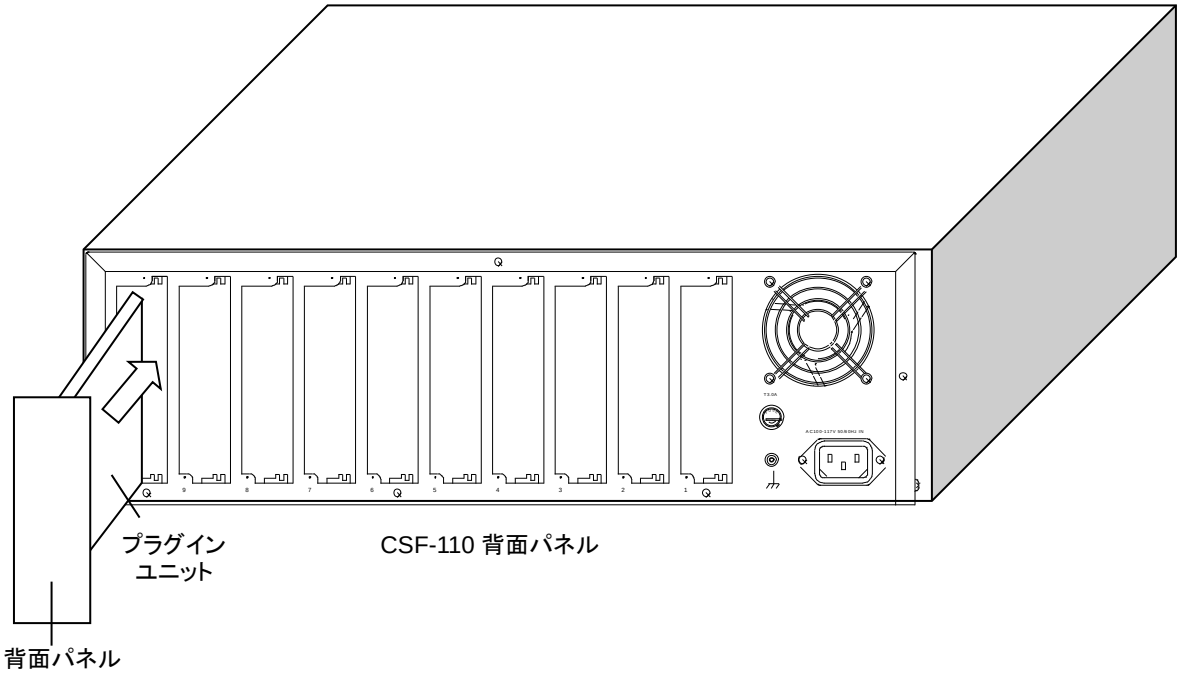


(4) 前面パネルを付属の 2 本のねじ(M2.6×L6mm)で取付け、上面パネルを取付けます。(使用しないスロット用にブランクパネルを購入された方はブランクパネルを取付けます)

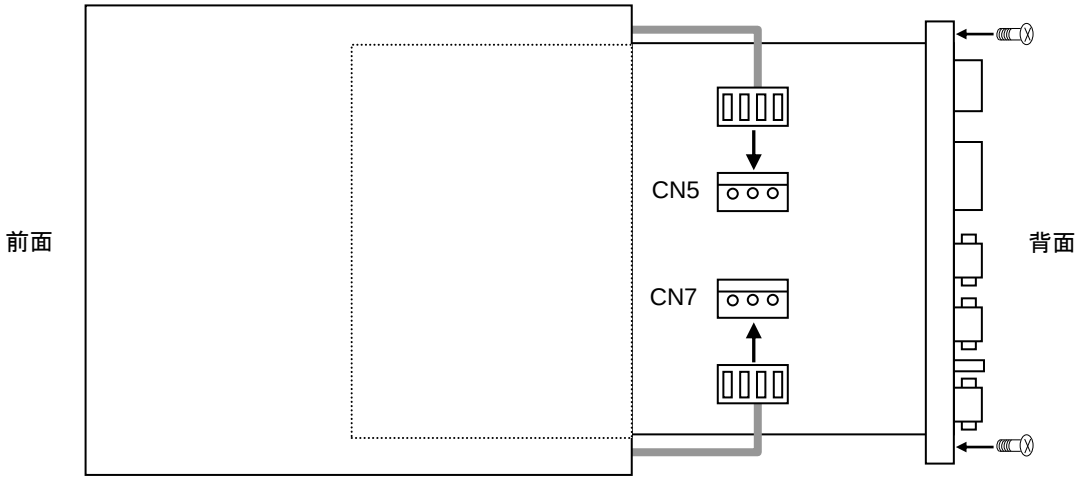
注意 取付け終了後、電源を ON にし、ランプが点灯することを確認してください。

3-3. CSF-110 の場合

(1) プラグインユニットを本体背面から半分ほど挿入します。



(2) 下図の様に、CN5 と CN7 のコネクタを接続したら、ユニットを奥まで挿入し、付属の 2 本のねじ(M3×L6mm)で固定します。
複数のユニットを使用する場合も同様にコネクタを接続してください。



(3) 前面パネルを付属の 2 本のねじ(M2.6×6mm)で取付けます。

注意	取り付け終了後、電源を ON にし、電源ランプが点灯することを確認してください。

4. 仕様および外観図

4-1. 仕様

CSF-101

ユニット実装数	1 枚
電源	DC12V AC アダプタ使用
消費電力	約 16VA(12W)　(ユニット 1 枚装着時)
質量	約 1.8kg
外形寸法	215(W)×301(D)×44(H) mm

CSF-103

ユニット実装数	3 枚
電源	AC100V～117V または AC220V～240V(注文時指定)
消費電力	約 26VA(18W) (100V)　(ユニット 3 枚装着時) 約 32VA(18W) (220V)　(ユニット 3 枚装着時)
質量	約 3.0kg
外形寸法	430(W)×301(D)×44(H) mm

CSF-110

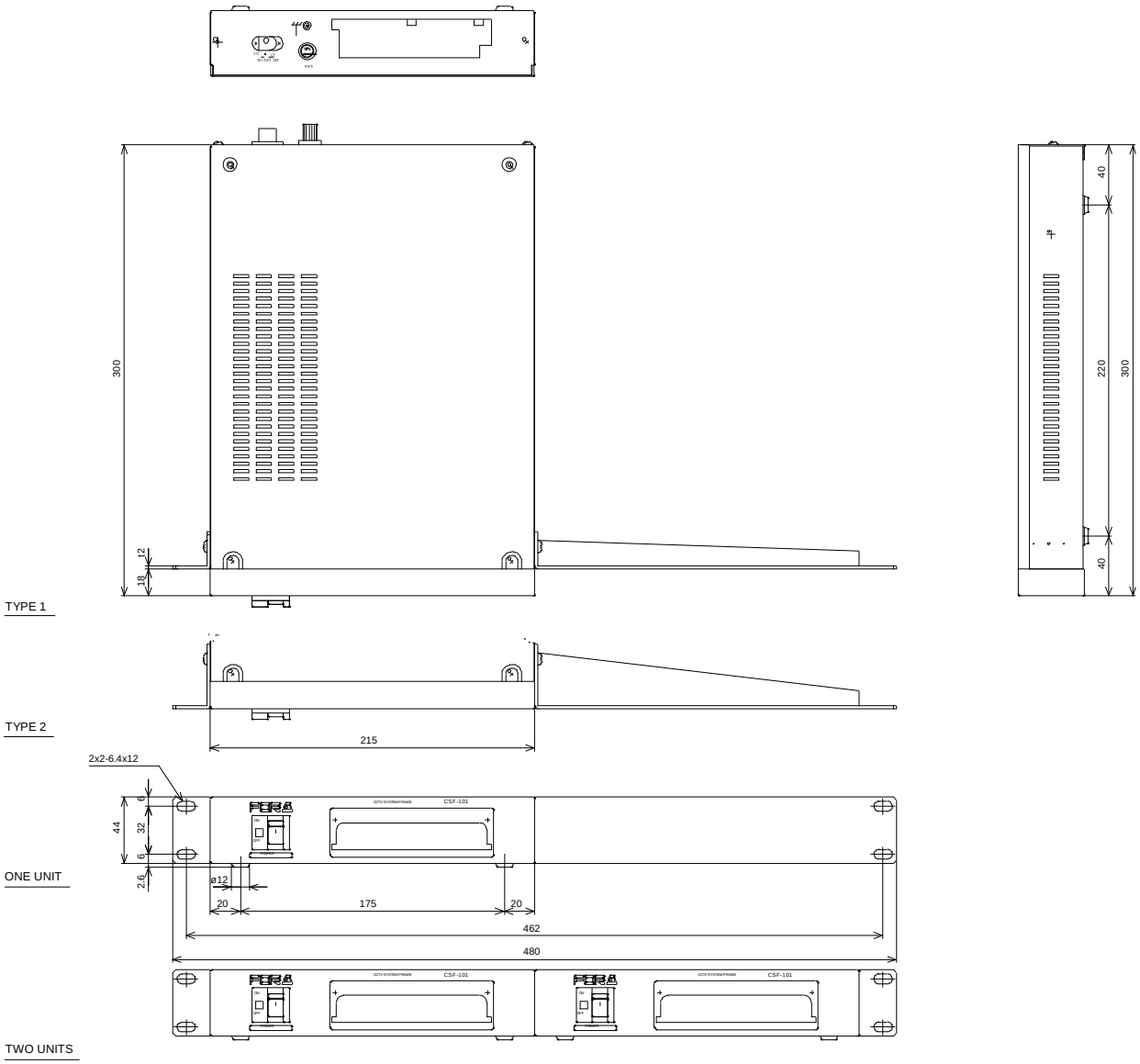
ユニット実装数	10 枚
電源	AC100V～117V または AC220V～240V (注文時指定)
消費電力	約 83VA (52W)　* (ユニット 10 枚装着時)
質量	約 8.5kg
外形寸法	430(W)×301(D)×132(H) mm

*CSF-110 のシリアルナンバー3970001～3970070 まではユニット 8 枚装着が最大となり、
消費電力は約 66VA　(37W) になります。

4-2. 外観図

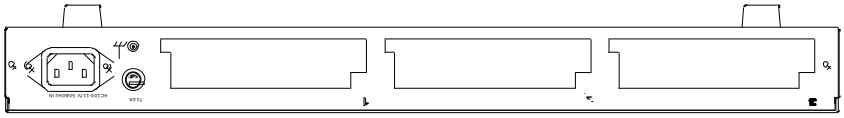
4-2-1. CSF-101

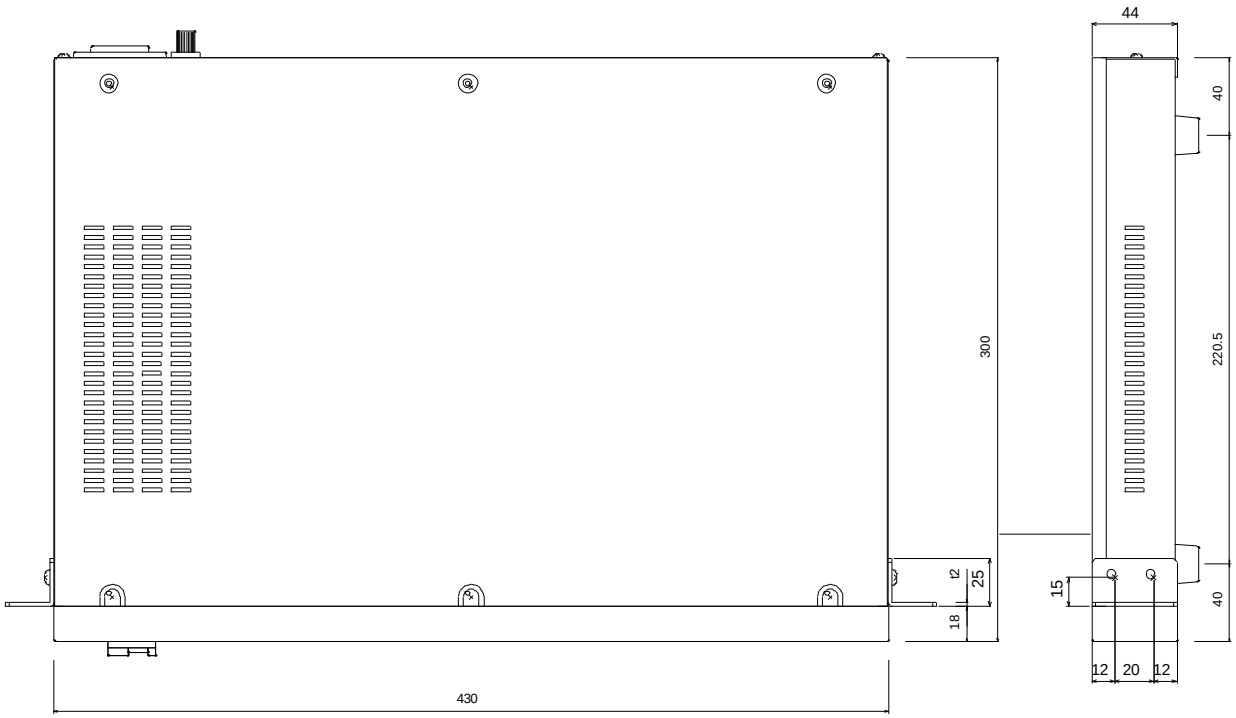
（寸法単位 mm）

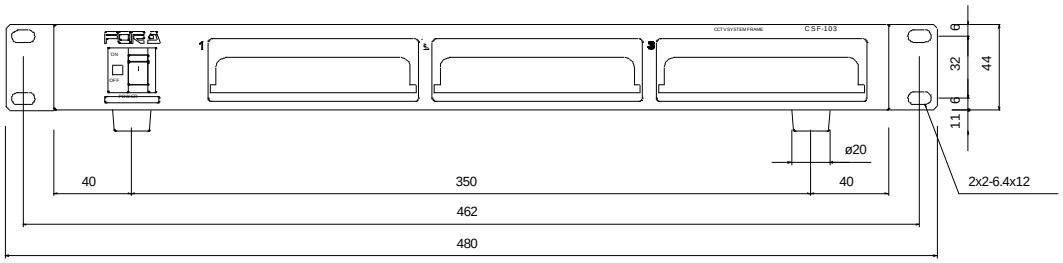


4-2-2. CSF-103

（寸法単位 mm）

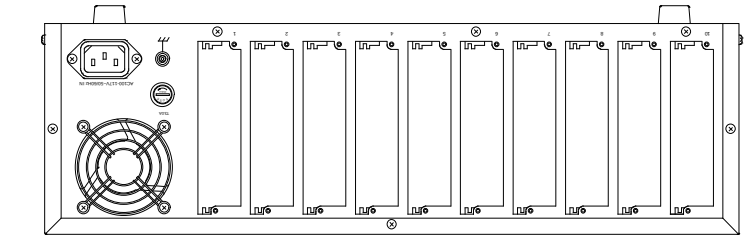


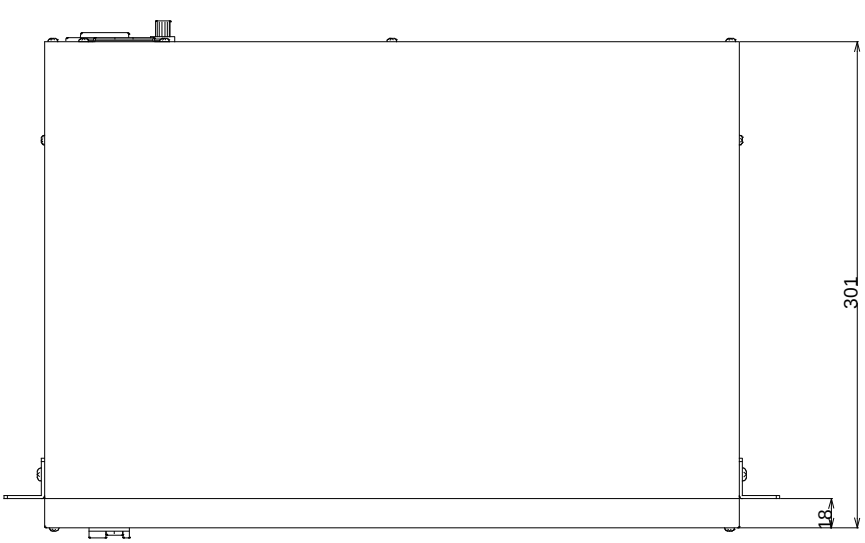


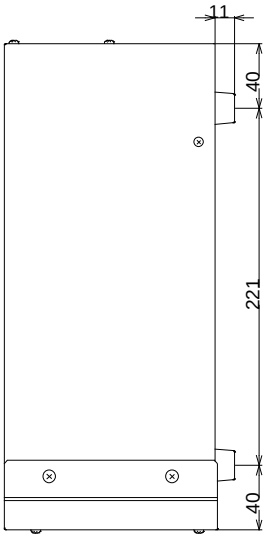


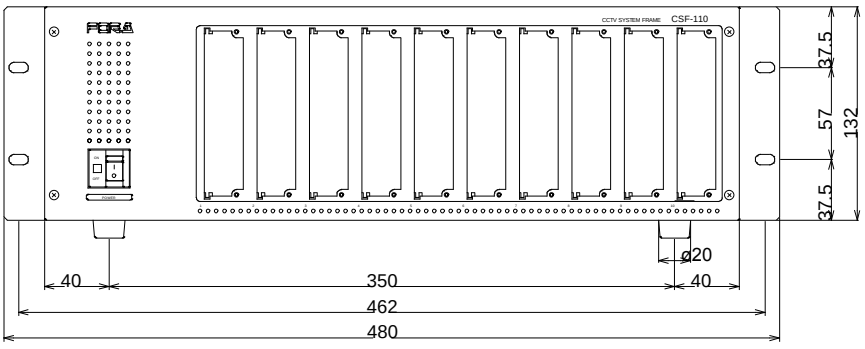
4-2-3. CSF-110

（寸法単位 mm）









03/13/2015 Printed in Japan

サービスに関するお問い合わせは

FOR.A®
INNOVATIONS IN VIDEO and AUDIO TECHNOLOGY

24h
365 days サービスセンター

03-3446-8575

株式会社朋栄

本　　社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿 3-8-1	Tel:03-3446-3121（代）
関西支店	〒530-0055	大阪市北区野崎町 9-8 永楽ニッセイビル 8F	Tel:06-6366-8288（代）
札幌営業所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2011（代）
東北営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2-10-30 仙台明芳ビル	Tel:022-268-6181（代）
中部・北陸営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦 1-20-25 広小路 YMD ビル	Tel:052-232-2691（代）
中国営業所	〒730-0012	広島市中区上八丁掘 5-2 KM ビル	Tel:082-224-0591（代）
九州営業所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-4-8 福岡小学館ビル	Tel:092-731-0591（代）
沖縄営業所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地 3-17-5 美栄橋ビル	Tel:098-860-4178（代）
佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作 2-3-3	Tel:043-498-1230（代）
札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2018（代）

その他のお問い合わせは、最寄りの営業所にご連絡ください。